

優しく強い子に！



http://www.minamih.net/
19・5・22(水)
南NEWS no 23

U-12の第9節は残念な結果に終わりました。
唄を忘れたカナリヤのように今まで積み上げてきた
南の戦い方を忘れてしまったようでした。
その後のカラズとのTMでは闘う南の姿が観られ
ただけに残念でした。

【6年生 U-12 レポート】

2019/5/19(日) 文化大グラウンド

《試合のめあて》

- ・渡り廊下を使ってクロスをあげる。
- ・6つ観てコーチング
- ・つるべ、北斗七星を意識する。



《試合結果》

南八王子1-2 潤徳ガルダ 前半1-0
得点 セイジュン君

《当日の様子》

2勝2敗1分でむかえた6戦目の対戦相手は潤徳ガルダ。上位成績を残すためにも勝利を目指して試合に臨みました。前半5分、相手キーパーへのバックパスをインターセプトしたセイジュン君がゴールを奪い早々に先制。このまま怒涛の攻撃で圧勝したいところでしたが、相手の早く強いプレッシャー、キーパーを中心としたコーチングもあり一進一退の状況となり前半は1-0で折り返します。後半は運動量の低下とともに徐々に相手のペースとなり幾度とカウンター攻撃を受けついに失点、さらには逆転となる得点を与え敗戦となりました。

《コーチ所見》

めあてにしたのは6つ観てコーチングが全くできていません。試合中に6つ観ることはとても大変なことです。ボールホルダー以外の選手がコーチングすることで声のサポートが可能です。スペースに動くことで行動でサポートできます。個の能力では勝っていましたがチーム力で相手より劣っていたための敗戦です。

また、ドリブル、トラップやパススピードなど基本が出来ていません。これは練習のときの取り組み姿勢に問題があるのではないのでしょうか。今日の対戦相手のように早く強いプレッシャーの中では思い通りのプレーは難しくなります。練習の時から試合のイメージを持って取り組みましょう！
by 岡村コーチ

深夜にバイエルンミュンヘンが優勝を決めるブンデスリーガを観ていました。バイエルンの4点目は、リベリが左45度の角度でペナに侵入し、ギャップをWタッチでかわして、次に長谷部のタックをかわしてループシュートでGKの右上を抜く3人抜きファイナルゴールでした。by ドリブル大好きな矢上

《TM》

南八王子1-3 カラズ 15分-3本 得点=セイジュン君
ガルダ戦の反省を生かしTMに臨みました。

多少は意識して周りを観れるようになりましたがまだまだです。普段の練習から取り組むことで体が覚え自然にできるようになります。1-3での敗戦でしたが最後の1本は1-0で勝っています。春季カップ優勝チームと2戦続けて好勝負!! □足りないところを練習で身に付け次こそ勝ちましょう。
by 岡村コーチ

岡村コーチへ矢上からのメール



岡村様

おはようございます。
いつもお世話になります。
レポート有難うございました。

敗因はサッカーの3要素ですね。

1, FITNESS 身体的 精神的

身体的はハードワークする走力・スプリント

精神的は攻撃性

カラズ戦はバックパスを受けるGKにたいしてセイジュン君が全速力でアプローチして、逆サイドをワヘイ君がスプリントで詰めてビッグチャンスを作っていた。

レオン君が南の左渡り廊下の突破を図る相手に猛然と20m以上のスプリントでボール奪取のチャレンジをしていた。

これを繰り返すことがないと勝てる相手にも勝てません。

攻撃性のある選手が全てを得る勝者になり、ない者は敗者になります。

それがなかったガルダ戦の敗戦はその証となりましたね。

2, 理解力

勝つためにフォアチェック 北斗七星 数的優位 つるべ 個人技の必要性
・大切さを理解していないので、試合で徹底できない。

3, 技術

相手をおかすことなくぶつけてしまう個人技のレベル

試合は試し合うと書くのに練習した技がどれだけできるかトライ・チャレンジしていない。

上の3点について全て岡村コーチの仰るとおりですね。

ボールを蹴るスペースと時間的余裕を与ればその試合は苦しくなるということですね。

力があっても、ボールを奪ってその力を発揮しなければ敗者になるということですね。

どんな相手にも徹底してハードワークするチームを創ってほしいですね。

矢上

